

2024年 市民自然環境調査

みぢかな季節かんじ隊

調査結果報告書（セミ）



大手町

目次

1 調査の目的	5 調査地点
2 調査の内容	6 隊員の声・写真
3 調査の結果	7 参考資料
4 調査データ	8 事務局より



令和6年11月
前橋市 環境部 環境政策課



1 調査の目的

環境基本計画が位置づける5つの環境像の一つ「市民・事業者が主体的に環境保全活動に参加するまち」を実現するために、次世代を担う子ども達をはじめ広く市民に対して自然環境調査を実施しています。身近な生物を通じて自然に触れ、継続して調査をすることによって前橋市域の自然環境やその変化を知り、環境保全に対する意識啓発を図ることを目的にセミの調査を実施しました。

2 調査の内容

調査の対象は、対象地域が市内各所にあること、私たちが身近な自然（季節）として感じられることを考慮し、「セミ（アブラゼミ・ミンミンゼミなど）」としました。

（1）調査の概要

- ①調査テーマ セミの種類・初確認日などの調査
- ②調査期間 令和6年7月1日（月）～8月28日（水）



（2）調査員の活動

- ①調査に参加してくれる方を募集しました。（調査に参加した方を「隊員」といいます。）
- ②隊員は、身近な場所で聞いたセミの鳴き声や、セミの抜け殻などからセミの種類を分類し、「初確認日」や「時間帯」、「セミのいた場所」などを記録しました。
- ③調査の結果は調査票にまとめ、事務局に提出いただきました。

3 調査の結果

- 調査隊員数：6名
- 調査地点数：8地点
- 確認種類及び延地点数



アブラゼミ	ミンミンゼミ	ツクツクボウシ	その他
7地点	8地点	8地点	4地点

〈参考〉みぢかな季節かんじ隊調査と前橋地方气象台で確認されたセミの初鳴日

観測		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
みぢかな季節 ※1	アブラゼミ	7月10日	7月12日	7月17日	7月14日	7月1日	7月11日	7月10日	7月10日
	ミンミンゼミ	7月18日	7月7日	6月20日	7月10日	7月12日	7月13日	7月14日	7月15日
	ツクツクボウシ	8月4日	7月12日	6月2日	7月12日	7月29日	7月25日	7月21日	7月6日
前橋地方气象台 ※2	アブラゼミ	7月20日	8月4日	8月2日	7月31日	-	-	-	-
	ミンミンゼミ	7月28日	7月20日	8月2日	8月1日	-	-	-	-
	ツクツクボウシ	7月28日	8月4日	8月27日	8月7日	-	-	-	-

※1 前橋市内における各セミの初鳴日を掲載

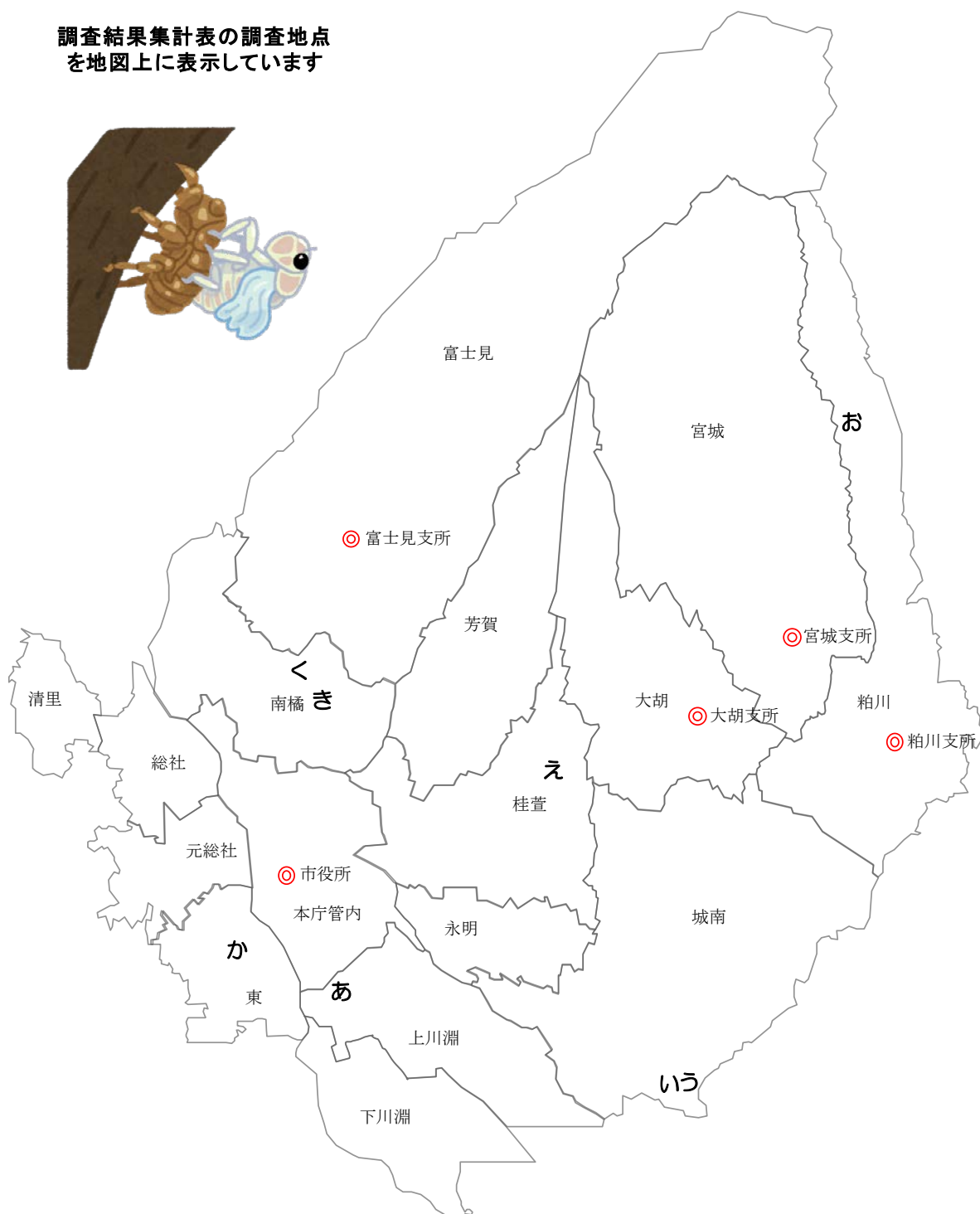
※2 気象庁生物季節観測は令和2年度末で廃止のため、令和3年度以降は未記載

4 調査データ

調査結果集計表													
番号			調査場所				調査結果						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
受付番号	隊員番号	調査地点	町名	名称	周辺の環境	その他の内容 周辺の環境	セミの種類	その他の内容 (セミの種類)	初確認日	時間帯	その他の時間帯	セミのいた場所	その他の内容 (セミのいた場所)
1	1	お	粕川町中之沢	自宅	森・林	-	アブラゼミ	-	7月19日	a.6時～11時	-	e.分からない	-
1	1	お	粕川町中之沢	自宅	森・林	-	ミンミンゼミ	-	8月8日	a.6時～11時	-	e.分からない	-
1	1	お	粕川町中之沢	自宅	森・林	-	ツクツクボウシ	-	8月20日	b.11時～14時	-	e.分からない	-
1	1	お	粕川町中之沢	自宅	森・林	-	その他	ヒグラシ	7月4日	a.6時～11時	-	e.分からない	-
2	2	き	上細井町	八幡山公園	田んぼ・畑	-	ミンミンゼミ	-	7月25日	c.14時～16時	-	b.桜など広葉樹	-
2	2	き	上細井町	八幡山公園	田んぼ・畑	-	ツクツクボウシ	-	8月24日	b.11時～14時	-	b.桜など広葉樹	-
3	3	あ	上佐島町	自宅	住宅街	-	アブラゼミ	-	7月18日	a.6時～11時	-	b.桜など広葉樹	-
3	3	あ	上佐島町	自宅	住宅街	-	ミンミンゼミ	-	7月21日	a.6時～12時	-	b.桜など広葉樹	-
3	3	あ	上佐島町	自宅	住宅街	-	ツクツクボウシ	-	8月16日	a.6時～13時	-	b.桜など広葉樹	-
3	3	あ	上佐島町	自宅	住宅街	-	その他	ヒグラシ	8月14日	a.6時～14時	-	b.桜など広葉樹	-
4	4	え	亀泉町	自宅	田んぼ・畑	-	アブラゼミ	-	7月24日	d.16時～19時	-	b.桜など広葉樹	-
4	4	え	亀泉町	自宅	田んぼ・畑	-	ミンミンゼミ	-	7月18日	d.16時～19時	-	b.桜など広葉樹	-
4	4	え	亀泉町	自宅	田んぼ・畑	-	ツクツクボウシ	-	7月27日	c.14時～16時	-	b.桜など広葉樹	-
5	5	か	小相木町	東中の西側	住宅街	-	アブラゼミ	-	8月2日	e.その他 (時間帯)	22時～	d.その他	マンションの壁
5	5	か	小相木町	東中の西側	住宅街	-	ミンミンゼミ	-	7月15日	b.11時～14時	-	e.分からない	-
5	5	か	小相木町	東中の西側	住宅街	-	ツクツクボウシ	-	7月6日	a.6時～11時	-	e.分からない	-
6	6	い	下増田町	自宅周辺	住宅街	-	アブラゼミ	-	7月29日	a.6時～11時	-	e.分からない	-
6	6	い	下増田町	自宅周辺	住宅街	-	ミンミンゼミ	-	8月5日	c.14時～16時	-	e.分からない	-
6	6	い	下増田町	自宅周辺	住宅街	-	ツクツクボウシ	-	8月14日	d.16時～19時	-	e.分からない	-
7	6	う	下増田町	下増田研修センター周辺	森・林	-	アブラゼミ	-	7月10日	a.6時～11時	-	b.桜など広葉樹	-
7	6	う	下増田町	下増田研修センター周辺	森・林	-	ミンミンゼミ	-	7月29日	c.14時～16時	-	b.桜など広葉樹	-
7	6	う	下増田町	下増田研修センター周辺	森・林	-	その他	ニイニイゼミ	7月10日	c.14時～16時	-	b.桜など広葉樹	-
7	6	う	下増田町	下増田研修センター周辺	森・林	-	ツクツクボウシ	-	7月24日	c.14時～16時	-	b.桜など広葉樹	-
8	6	く	青柳町	雀様の森	森・林	-	アブラゼミ	-	7月20日	c.14時～16時	-	b.桜など広葉樹	-
8	6	く	青柳町	雀様の森	森・林	-	ミンミンゼミ	-	7月20日	c.14時～16時	-	b.桜など広葉樹	-
8	6	く	青柳町	雀様の森	森・林	-	ツクツクボウシ	-	7月20日	c.14時～16時	-	b.桜など広葉樹	-
8	6	く	青柳町	雀様の森	森・林	-	その他	ヒグラシ	7月20日	d.16時～19時	-	b.桜など広葉樹	-
平均									7月26日				

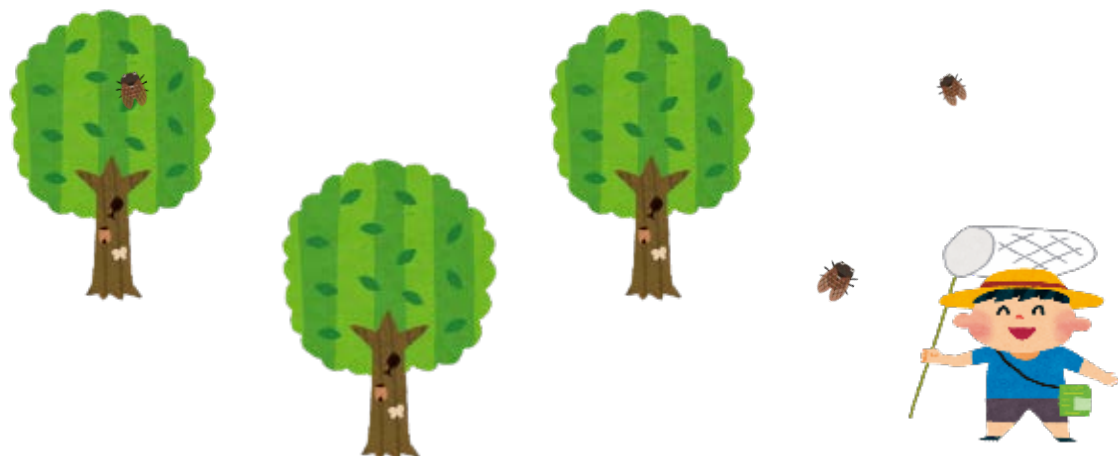
5 調査地点

調査結果集計表の調査地点
を地図上に表示しています



6 隊員の声（一部抜粋）

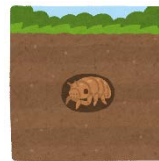
- ・ 鳴いていた場所は分からないと記しましたが、周囲は広葉の森で、確かめられないままです。やはりアブラゼミ以外は少なくなっているのでしょうか。（隊員番号1）
- ・ 今夏もセミの鳴き声はミンミンゼミが圧倒的に多かったです。初夏を知らせるようなアブラゼミと哀愁を帯びたヒグラシの声は昔語りになり懐かしいです。（隊員番号2）
- ・ 今年は異常な暑さに見舞われました。さすがのセミもこの暑さにびっくりしたのか、例年より発生が遅れ、発生数も少なく感じました。（隊員番号3）
- ・ 2023年はヒグラシが観測できましたが、今年は何故かできませんでした。（隊員番号4）
- ・ 8/2夜10時すぎに多分アブラゼミ（なき声）だと思います。夜のセミのなき声を初めて聞きました。（隊員番号5）
- ・ 今年は自宅にしながら3種類の蝉の鳴き声を観察することが出来ました。わりと何日も泣き続けていました。3種類同時でなく、2種類での同時鳴きがありました。公園や林での蝉の輪唱？の機会が来年こそ自宅にしながら望みたい。（隊員番号6）
- ・ 例年どおり蝉たちの貴重な住処のエリアです。夏の到来、暑い日が続いていますが蝉たちはここぞとばかり鳴き競う。お疲れ様でした。抜け殻一アブラゼミ数個、目の高さぐらいにあったので発見。セミ生体発見不可。（隊員番号6）
- ・ （知人情報）例年通り鳴き始める、この日時より輪唱状態。今年はミンミンゼミが一鳴き。他セミの鳴き声为上回っていた。（隊員番号6）



7 参考資料

セミの生態

セミの幼虫は土の中で暮らし、植物の根から樹液を吸って成長します。
多くのセミは、成虫になるまで2～5年ぐらいの長い時間がかかります。

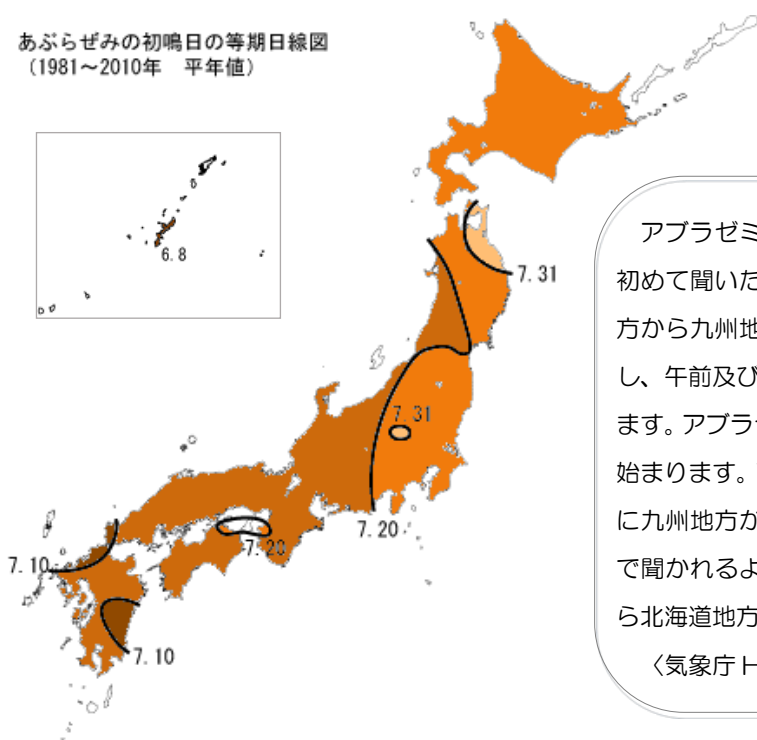


セミの特徴

アブラゼミ	日本で最も多く見られ、羽が透き通っていないことが特徴
ミンミンゼミ	山の林などで多く見られるが公園や雑木林でも見ることができ、鳴き声の特徴
ツクツクボウシ	夏の後半に現れ、日が沈んだ直後に最も盛んに鳴く
ヒグラシ	主に薄暗い林の中で見ることができ、早朝と夕方にカナカナと寂しそうな声で鳴く
ニイニイゼミ	サクラやビワの木で多く見ることができ、木の皮に似た色のまだら模様の羽が特徴
エゾゼミ	胸部背面Wマークの上の線が繋がっており、主に針葉樹で多く見られる
コエゾゼミ	胸部背面Wマークの上の線が両端で切れており、エゾゼミよりも小さい

アブラゼミの初鳴日の等期日線図（1981～2010年 平年値）

あぶらぜみの初鳴日の等期日線図
(1981～2010年 平年値)



アブラゼミの初鳴日とは、アブラゼミの鳴き声を初めて聞いた日をいいます。アブラゼミは北海道地方から九州地方に広く分布し、市街地や山林に出現し、午前及び 15 時頃から夕刻に鳴くといわれています。アブラゼミの初鳴は、6月上旬に沖縄地方から始まります。7月上旬に九州地方の一部、7月20日に九州地方から東北地方の日本海側までと広い範囲で聞かれるようになります。7月下旬に関東地方から北海道地方で聞かれるようになります。

〈気象庁 HP「生物季節観測」引用〉

8 事務局より

隊員の皆様におかれましては、猛暑の中、「セミ」の調査にご協力いただき誠にありがとうございました。今年は6名の隊員の皆様から5種類のセミのご報告をいただきました。今年の夏は、最高気温が40度前後の厳しい暑さが長期間続き、記録的高温となった昨年と並ぶ最も暑い夏となりました。米国では221年ぶりに素数セミの大量発生が予想されていた一方、市内ではセミの減少を感じる声も上がりました。

今後とも隊員の皆様には、本調査へのご協力をお願いするとともに、日常生活の中におかれましても、身近な生き物に目を向け、触れ合っていいただければ幸いです。

「前橋市環境都市宣言」

前橋市環境都市宣言

私たちのまち前橋は、雄大な赤城山を背景に利根川、広瀬川などの美しい流れと緑豊かな自然に恵まれています。

この環境を楽しむ、守り、育て、将来の世代に引き継いでいくことは、私たちに与えられた権利であり、責任でもあります。

私たちは、恵み豊かな環境を守り、より良い環境を築き、人と自然が共生する環境・文化都市を創造するため、次のことを宣言します。

- 一 環境を汚すことのない、まちづくりを進めます。
- 一 動物や植物と身近にふれあえるよう、地域の自然を守ります。
- 一 美しい川の流れや木々の緑などをいかして、住みよいまちをつくります。
- 一 地球にやさしい環境づくりを、私たちの家庭・地域から始めます。
- 一 みんなで良い環境を守り、つくる活動に参加します。

平成十六年七月二十九日

前橋市環境都市宣言について

本市では平成12年3月に、環境への負荷の少ない循環を基調とした持続的発展可能な社会の構築を目指して、環境基本条例を制定しました。

また、平成16年7月29日には、環境基本条例の精神や基本方針、並びに環境基本計画の5つの環境像をコンセプトとして、本市の環境政策全般に関心をもっていただくために、環境都市宣言を行いました。

このことを市民の方々へ広く普及・浸透させるために、各種イベント等を通じてPRをしていくとともに、「市民の皆様が改めて環境に対して意識を向けていただくとともに、実際に行動していただく」、「環境教育の充実」、「水と緑豊かな環境都市づくり」、「循環型社会のシステムづくり」、「環境活動への市民の皆様や民間事業者の参加」を目指して行きます。

なお、今回の宣言は昭和58年の「市民憲章」、平成元年の「平和都市宣言」「水と緑の健康都市宣言」に続き、前橋市として4つ目の宣言文となります。